

日にあらたに



札幌市立日章中学校
学校便り 第 468 号
令和 6 年 7 月 25 日発行
TEL831-6196 FAX831-2754
<https://www.nissho-j.sapporo-c.ed.jp>

1 学期終業式 学校長より

札幌市立日章中学校
校長 尾崎 英弥

今日で1学期が終了します。皆さんの協力そして頑張りにより、無事1学期を終えられることに感謝申し上げます。特に1学期はどの学年も旅行的行事が予定通り開催され、私は3年生の修学旅行に帯同させていただきましたが、集会等に向かう姿勢や旅先での自己表現等本校の最高学年生徒として立派な態度であり、行く先々でホテルの方などからお褒めのお言葉をいただいたことは、校長として大変嬉しいことでした。2年生の宿泊学習、1年生の野外学習でもそれぞれの仕事に責任をもち、成果のあった旅行的行事であったと思います。

4ヶ月余りの1学期間でありましたが、自分で成長を感じた1学期でしたか。成長といっても心の面の成長です。他人の事を考えて、発言・行動ができましたか。皆さんが何か行動するとき「こんな事をしたら、相手は嫌な思いをするのではないかな」とか「こうしたら、相手は喜んでくれるかな」とか、思いを寄せることはできましたか。一から十まですべて相手のことばかりを考えて行動するわけにはいきませんが、こうしたことが思いやりにつながったり、いじめのない生活につながると思います。

心の成長のもう一つは、自分に言い訳をしないということです。何かできなかったことに対して、「時間がない」とか「道具がない」とか「暑い、寒い」とか「〇〇のせいではなかった」と、外に言い訳を探すようなことはないでしょうか。勉強はもちろん、学校の班活動や係活動、行事や部活動などでも、皆さんには自分でやらなければならないことがあります。そんなとき、言い訳は成長をとめてしまうと思うのです。自分のやるべきことから逃げずに、しっかりと向き合い、粘り強く続けることが大切だと思います。皆さんの成長を願って、学校では、学級の中でさまざまな仕事があったり、行事などで役割分担をしています。また、行事などを通して、やり遂げた後の達成感や感動が心の成長につながると信じているのです。今後も、ぜひ、体と心を成長させる期間にしてください。

中体連大会では、選手皆さんの頑張りを見ることができました。全市中体連では男子ソフトテニス部が団体優勝。個人戦でも岩城・宮本ペアが優勝。来週30日から千歳市で始まる全道大会においても活躍を期待します。また、合唱部は8月8日にコンクールがあり、本校の代表として精一杯の発表を期待します。

最後になりますが、短い夏休みはチャイムのない生活です。毎朝、起きるところからリズムを作って下さい。併せて、交通事故や自転車での事故、水の事故などに遭うことなく、「かけがえのない命を大切に」夏休みにしてください。また、休み中に何か困ってことや自分で解決できないことがありましたら、学校に電話いただき、担任の先生や学年の先生へ相談してください。8月26日の始業式に、全員が元気よく登校できることを楽しみにしています。

◇ 代表生徒より 1 学期を振り返って

『 1 学期を振り返って 』

生徒会代表 2 年生徒

今日で1学期が終わります。明日からは夏休みに入りますが、皆さんは1学期を後悔なく過ごすことが出来たでしょうか。

1学期には旅行的行事がありました。準備や当日も含めて、新しい学年として成長できた貴重な経験になったと思います。先日の「友だちを大切にしようプロジェクト」で各学級が素晴らしいスローガンを発表してくれました。夏休み中の SNS の使い方も含めて友だちを大切に考えていけると良いと思いました。

2 学期は合唱コンクール、学校祭があります。1学期に身につけた協調性を大切にし、クラスメイトで協力し合いながらより良い発表を行ってほしいと思います。また、学校祭では PTA の方々や小学生も訪れる予定です。3つの伝統でもある、相手よりいつも先に伝える、を意識した挨拶をして活気溢れる学校祭にしていきましょう。

夏休みは 2 学期に備えてエネルギーを充電し、自信をもって学校生活が送れるように過ごしましょう。

『 1学期の反省と夏休みの抱負 』

1年1組 代表生徒

まずは自分の1学期の反省についてです。まず僕は1学期クラスの学級代表として努めていました。これに関しては僕はクラスの先頭に立って引っ張っていくことが出来たし、自分のやるべきことをしっかりこなしていくことが出来ていたと思うので、その点は自分自身でも喜ばしい限りです。ですが、それを行っていく中でたくさんのミスや失敗などをおかしてしまうことなどがありました。これは自分の学級代表としての責任感などがまだまだ足りていないと思ったし、自分の行動や発言がクラス全体に関わってしまうことの重大さなどに気づけていなかったと痛感しました。ですが、それと同時に自分には伸びしろがまだまだたくさんあることを実感しました。次に生活面でいうと、一分前着席です。僕はこの1学期の間、学校のルールである一分前着席という規則を必ずしも厳守することが出来ませんでした。これは授業準備をしていたや移動教室後のトイレ水飲み休憩をしていたなどの理由はありますが、改善すること自体は可能であると思っているので、以後気をつけていきたいです。最後に夏休みの抱負についてです。夏休みは僕にとって中学校での初めての長期休みになります。なので課題を進めるペースなどがわかりません。でも毎日欠かさず行って、後々の自分を苦しめることのないようにしていきたいです。そしてこれをしっかり守って、夏休みの一日一日を楽しく過ごすことができればよいなと思います。

『 1学期の反省と夏休みの抱負 』

2年1組 代表生徒

私はこれから1学期反省と夏休みの抱負についてお話しします。1学期には2年生最大の行事、宿泊学習がありました。学年全体として見ると事故もなく、安全に研修が出来てよかったと思います。当日、私は学級代表、班長、室長として活動しました。私は一番レクの仕事にやりがいを感じました。時間がおしてしまい、思うように進行はできませんでしたが、学年で楽しみ、団結力を高めることができたと感じられました。これから、宿泊学習の経験を学校生活や修学旅行に活かして過ごしていきたいです。また、陸上競技会の駅伝では開始前にメンバーで円陣を組んだり、走り終わった人にみんなで声をかけたりすることで団結感をより高められました。これが1位という良い結果に繋げることができて嬉しかったです。ですが、総合順位は2位で1位にはなれなかったのが悔しかったです。この気持ちを合唱コンクールで活かし、金賞をとりたいです。

夏休みは、自分で立てた計画をしっかりと実行し、部活と勉強の両立を頑張りたいです。そのために普段の生活リズムを崩さないように寝る時間と起きる時間を一定にすることを心懸けたり、宿題をやってから好きなことをしたりして上手に自分で時間を作っていきたいと思います。

『 3年生になって 』

3年7組 代表生徒

3年生になって7組には、後輩がたくさん入学してきました。中学校のルールになれずに困っている時には、優しく伝えることができました。3年生としては、やはり修学旅行が楽しかったです。盛岡で初めて食べた牛タンがとても美味しかったです。

また高校見学にいくつか行きました。自分がこれからやってみたいことやどんな高校生活を送りたいかイメージしながら次の進路について考えていきます。

夏休みは健康に気をつけて過ごしながらより具体的に進路について考えて、必要となる勉強を頑張りたいです。



令和6年度 札幌市教育研究推進事業

札幌市学校教育の重点のひとつに、「小中一貫した教育」の推進、があります。今年度より、教職員の研修の場である春の札教研においてパートナー校（東札幌小、西白石小、東園小）との合同研修が始まりました。6月11日は3つの小学校で公開授業が行われ、日章中の先生方も参観させていただきました。小中の先生方が連携し、9年間の学びをつなげることで子ども一人一人を大切にした教育を進めてまいります。

←東園小学校での研修の様子

◇ 中体連結果報告



【女子バスケットボール部】
《全市トーナメント》2回戦敗退



【野球部】
《ブロック予戦 B トーナメント》1回戦敗退



【男子バスケットボール部】
《全市トーナメント》2回戦敗退



【サッカー部】
《ブロック予選》1回戦敗退



【卓球部】
《白石厚別ブロック》 《全市大会》
男子団体 3位 男子個人 菅原 2回戦敗退
男子個人 菅原 3位 伊藤 1回戦敗退
伊藤 5位
女子団体 予選リーグ敗退

【ソフトテニス部】
《南ブロック B》
男子団体 優勝 女子団体 3位
男子個人 岩城・宮本ペア 優勝
吉川・宇佐見ペア ベスト 8

《全市大会》
男子団体 優勝
男子個人 岩城・宮本ペア 優勝



【バドミントン部】
《白石地区大会》
男子団体 2位 女子団体 3位
男子個人 シングルス 工藤 2位 ダブルス 山田・長谷川ペア 3位
高畑 3位
磯野 3位
女子個人 シングルス 小林 2位



《全市大会》
男子個人 シングルス 工藤 ベスト 8
高畑 1回戦敗退
磯野 1回戦敗退
女子個人 シングルス 小林 2回戦敗退

= お知らせ =

学校電話は、平日 7:45
～ 16:45 につながりま
す。

8/9 (金) ～ 15 (木) は
職員室の工事や夏季休校
日となっているため、
電話は通じません。